



地区スローガン：「Love Other Spirit ～繋ごう次世代へ 夢ある未来に向けて～」

クラブ方針：「豊かな心を持とう! 今こそ『絆』」

国際ロータリー第2790地区 第3グループ 千葉西ロータリークラブ Rotary Club of Chiba-West WEEKLY COMMUNICATION

創立 1976年1月20日 承認 1976年2月25日
 会長 今野 文明 幹事 本橋 和也
 例会場 千葉スカイウインドウズ 東天紅 センシティタワー23階
 TEL 043-238-5555
 例会日 毎週火曜日 12:30～
 事務局 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階
 TEL 043-245-3202 FAX 043-245-7522
 E-mail : chibawestrc@wrpc.co.jp
 URL : <https://www.chibawest-rc.net/>

■「米山奨学生卓話・延期のため臨時週報会長挨拶 / 今野文明 会長

皆様、改めまして、この厳しいコロナ禍の中、本年度のロータリー活動へのご理解、ご支援を頂き誠にありがとうございます。

緊急事態宣言の延長のため「米山奨学生 キムヘウオンさんの卓話」を残念ですが、例会取消（延期）させて頂きました。

キムヘウオンさんの卓話を楽しみにしていた方も多くいらしたと思いますが、近いうちに実現したいと考えています。（2021年10月19日・予定）

今後も感染対策を十分して頂き、まず自分自身をしっかり守りそれが家族や大切な人達を守ることにつながると信じ、心をつにしていかなければと強く感じています。

また、信じ合い、繋がって行くことが重要だと考えます。

そして、コロナと戦う時代から、今暫くはコロナと共存する時代へと考え方を変えなければいけないと感じています。

賛否ありましたが、パラリンピックも無事に閉会式を迎えることが出来ました。このパラリンピックは、様々な障がいのあるアスリートたちが、公平に個性や能力を発揮し活躍できる世界最高峰の競技大会だと思います。

出来ないことに着目するのではなく「どうしたらできるか」の視点で創意工夫し、限界に挑むパラリンピアン一人一人にドラマがあり、その頑張る姿に何よりも感動し、自然と涙が流れていた競技が数多くありました。

そしてこのパラリンピックを通じて「発想の転換」が必要であることにも気づかせてくれます。

本年度の会長方針を「豊かな心を持とう! 今こそ『絆』」とさせて頂きましたが、この長いようで短い一年間で「絆」とは、作ろうとして作れるものではなく、自然と生まれてくるもので、また深めるものだと思っています。

コロナのトンネルを抜けたら、またトンネルそして変異ウイルスの変化、この厳しいコロナ禍が続く、毎日言われている「三密」もそうですが、いろいろな意味で分断されている今こそ、改めて人との出会い、結びつき、繋がりを大切にしていこう一年間にしたいと考えています。

一日も早く緊急事態宣言が解除され皆様とお会い出来ることを楽しみにしています。

以上で、私の挨拶とさせて頂きます。ありがとうございました。



※ 最後に、ロータリー米山記念奨学会について、何よりも分かりやすいので、ご一読ください。

■ 歴代会長幹事会・代表世話人 海 寶 勸 - パスト会長 作成

ワンポイントロータリー より（ロータリー米山記念奨学会について）

米山記念奨学事業は、日本最初のロータリークラブ創立者、米山梅吉翁が1946年に逝去され、その偉業を称え遺徳を偲ぶ地道な活動が発足しました。1952年東京クラブの古澤文作さんが発起人となり、海外からの優秀な学生を日本に招き国際親善と理解を深めるための基金として、米山記念奨学金制度が発足しました。

敗戦からの復興が進む中で、東京クラブメンバーの強い平和への祈願として、国際親善と世界平和に寄与したいという願いがありました。その熱意が全国のロータリークラブに浸透され、日本全国のクラブ共同事業とする形で発展していきました。

1967年からはロータリー米山記念奨学会が設立され今に至っています。RIから認証を受けた日本のロータリー独自の多地区合同プログラムです。アジアの国々から一人でも多くの留学生を日本に迎え入れて、平和な日本を肌で感じてもらうという願いがありました。

世界各地で紛争がある中、米山記念奨学金事業が日本のロータリーに最もふさわしい国際親善と奉仕活動であるという思いを込めて運営がされています。

近年、年間の奨学生採用数はおよそ780人で、これまでに支援してきた奨学生数は累計で19,808人その出身国は、世界125か国と地域に及びます。活動内容は奨学金による経済的支援だけでなく、ロータリー活動との深い交流と精神的支援を重視しています。奨学生一人ひとりに、地域のロータリークラブから世話クラブが選ばれ、ロータリーとの交流が理解されます。

さらにカウンセラーが日常の相談役となり、奨学生の留学生活が心豊かになるように支援することが大きな特徴になっています。クラブ例会に参加できること、地域の奉仕活動をロータリアンと体験できるのもロータリーならではのことで、奨学生には、かけがえのない経験となると同時にロータリアンにとっても、米山記念奨学事業の意義を実感し、理解を深める良き機会となっています。奨学事業の財源は、ロータリアンからの寄付のみで支えられ、



寄付はすべて奨学生の為に使われています。

ロータリー米山記念奨学会は、全国のロータリアンの寄付金を財源にして、日本の大学や大学院等で学ぶ外国人留学生に対して奨学金を支給しています。寄付金には普通寄付金と特別寄付金の2種類があります。

普通寄付金は全ロータリアンからクラブを通じて任意的に受ける寄付金で、半期に分けて納めます。

特別寄付金は個人・法人・クラブから任意で行なう寄付であり、ロータリー関係者以外からの寄付も可能です。これらの寄付に対しては、米山功労者の表彰制度があります。

国際ロータリー第2790地区 第3・4グループ ロータリー米山記念奨学会への寄付金納入明細 2021.6.30 現在

クラブ名	受付 状況	今年度 普通 単価	今期 普通寄付	今期 特別寄付	今期 合計	会員数 (1月1日)	個人 寄付 平均	普通寄付金	特別寄付金	合計
千葉	(年)	4,000	408,000	1,822,000	2,230,000	106	21,037	13,871,600	26,024,518	39,896,118
新千葉	(年)	4,000	228,000	0	228,000	57	4,000	10,833,250	49,392,813	60,226,063
千葉西	(年)	4,000	204,000	1,458,724	1,662,724	49	33,933	9,272,000	35,570,338	44,842,338
千葉中央	(年)	4,000	108,000	250,000	358,000	27	13,259	8,289,000	16,441,607	24,730,607
千葉幕張	(年)	4,000	140,000	700,000	840,000	33	25,454	5,968,000	16,450,952	22,418,952
千葉東	(年)	4,000	96,000	223,000	319,000	24	13,291	4,420,000	14,080,888	18,500,888
千葉若潮	(年)	4,000	128,000	96,500	224,500	31	7,241	3,098,000	3,850,839	6,948,839
千葉南	(年)	4,200	212,100	1,100,000	1,312,100	50	26,242	10,862,100	34,765,903	45,628,003
市原	(年)	4,000	244,000	1,000,000	1,244,000	63	19,746	8,472,300	14,634,611	23,106,911
千葉港	(年)	4,000	102,000	200,000	302,000	26	11,615	5,218,000	13,845,845	19,063,845
市原中央	(年)	4,000	184,000	700,000	884,000	47	18,808	6,566,500	18,331,191	24,897,691
千葉北	(年)	4,000	120,000	289,000	409,000	30	13,633	2,546,000	4,776,591	7,322,591
千葉緑	(年)	4,000	92,000	0	92,000	23	4,000	2,714,000	2,336,404	5,050,404

■ ロータリー米山奨学生 金 慧媛(キム・ヘウォン)さん 近況報告

ロータリー米山奨学生金 慧媛(キム・ヘウォン)と申します。近況報告です。7月に ZOOM ではなくて対面で奨学生とカウンセラーセミナーに参席いたしました。そのなかで、自分がインパクトで一番記憶に残りましたのは、留学生の卓話と基調講演のスピーチでした。留学生の卓話のとき、きれいな日本語の文法と発音を聴きながら自分の日本語の実力や語学力について反省するきっかけになりました。また、基調講演で卒業生方がスピーチした内容を聞いて、ロータリー米山奨学会をもう一回振り返る大事なことと自分自身を考えることになりました。今回の留学生セミナーは自分にとって交流の場とロータリーをより深く考える機会になりました。

一方、8月には夏休みに入り、今まで自分が弱かった部分と自分の内面や価値観をもっと広げるチャンスだと思い頑張つてを学業に集中しております。



■ 委員長リレートーク 国際奉仕委員長 長坂圭将

パラリンピアン活躍が毎日のように報道され、大いににぎわい、感動の連続でした。今後、パラスポーツの更なる振興により、障がい者の自立支援はもとより、多様性と障がい者との共生社会の理解と実現が推進されればと願うばかりです。

政界も大変な激震を向かえております。菅首相におかれましては、批判をされる方もおられるでしょうが、福島処理水海洋放出をはじめ、周囲との調和を図りながらも結論を出されてこられた事に高く評価いたします。

さて、小生にも委員長リレートークにお声がかかりました。8月2日の緊急事態宣言以降、みなさまとお会いできる機会が少なくなり、大変さみしい思いをしております。こうした中、桜井委員長はじめ広報委員会のご尽力のもと、毎週配信される週報を楽しみにしておりましたが、いざ自分が投稿するとなると何とも気の重いものです。時間つぶしにご一読いただければ幸いです。

国際奉仕委員会は例会取消に伴い、活動が停滞しております。活動計画発表の際にも申し上げましたが、小職は国際のことは何も分かっておりませんので、先ずはこれまでの歴史を調べることから始めました。

台湾をはじめ、各国との国際親善は創立初年度より活発にとり行われており、今日の3ヶ国との交流の礎は、長きにわたる諸先輩方のご苦勞、ご尽力の賜物であると強く理解しました。改めまして重責を感じるとともに、しっかりと次に繋げていこうと決意を新たにいたしました。

ここからは私案ですが、これまでの歴史を振り返る中で、3ヶ国の書画交流は本当に素晴らしい事業だと感じ、もっと広く知ってもらってはと思うようになりました。そこで、検見川小学校の展示の前後にきぼーる1階のアトリウムにて書画を掲示すべく計画しております。当クラブの活動を周知するのみならず、子供たちやそのご家族に希望・達成感・やりがい・矜持みたいなものが芽生えて頂けたらと思っております。今後、委員会や理事会を通して討議・協議して参りたいと思います。

最後に、今年度、今野会長・本橋幹事の強い発信力とリーダーシップにより、「今年は何か変わった」様に感じております。また、会長幹事には常にお声をかけて頂き、その心配りにいつも励まされております。この勢いを大切にこの一年間を盛り上げていきたいと思っております。どうか皆さまの更なるご指導、ご鞭撻を宜しくお願い致します。



国際ロータリー第2790地区 ポリオ根絶・新型コロナ終息祈願 地区内各地にて開催

ポリオデー同時開催

第2グループ 船橋大神宮



第9グループ 香取神宮



第3グループ 千葉神社



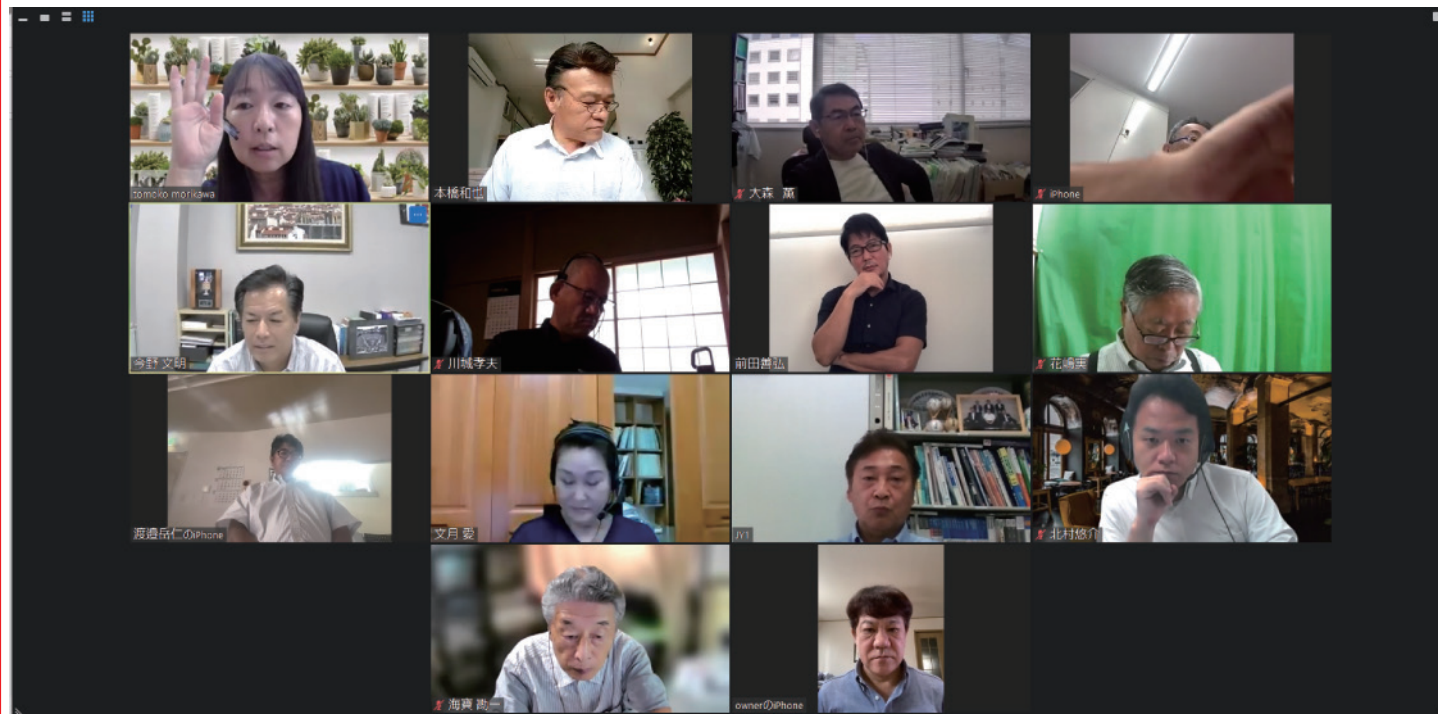
第2790地区 成田山新勝寺



勝浦RC 遠見岬神社



千葉西ロータリークラブ 2021-22年度 第3回理事会 ZOOMにて開催



千葉西ロータリークラブ	総数	出席	前々回の修正	メーキャップ	本日の出席率	ニコニコBOX	本日の合計	次週プログラム
	46名	0名		0名	0.00%		0円	
	対象者	欠席		欠席	前々回の出席率		本年度累計	
	46名	0名		0名	0.00%		245,000円	

次週プログラム

9月14日(火)

ハイブリッド例会

新入会員卓話

武田逸郎 会員・川崎美嘉子 会員
12:30点鐘 (千葉スカイウィンドウズ 東天紅)



クラブ広報・ロータリー情報委員会 【委員長】桜井隆宏 【副委員長】海寶勘一 *高橋健一郎 【委員】嶋田 悠 *野城隆憲 *北村悠介 *中村武弘 *川崎美嘉子